

「第2回アドバイザー会議」における質問内容及び回答内容

調書番号:2事業名:その他事業費(環境情報センター費)

アドバイザー	質問内容	説明者職・氏名	回答内容
村上アドバイザー	・富士山関連の図書をまとめて貸し出すこともされているということだが、それらの利用者の人数は、様式1-2「令和元年度 事務事業自主点検シート」の成果指標の中の図書貸出数にもカウントされているか。	課長 井上泰子	・「富士山学習支援図書セット」の貸出しについてもカウントしている。
村上アドバイザー	・富士山科学研究所の職員は、全員富士山科学研究所の所在地で勤務しているのか。	課長 井上泰子	・そのとおりである。
村上アドバイザー	・毎年500冊以上図書を購入しているということでは在庫図書が毎年増えていることになるが、処分している図書もあるのか。	課長 井上泰子	・古くなった月刊誌などは処分しているものもあるが、購入した図書については、配架から外すことはあっても全部保管している状況である。
村上アドバイザー	・他の図書館にそれらを移動させたり貸し出したりするといったことはないのか。	課長 井上泰子	・他の図書館から要望があれば、有料にて相互貸借として一般の方へ貸し出すといったケースがある。
村上アドバイザー	・資料「図書カード登録者属性等一覧」を見ると、小・中・高校生の人数が少なく一般の方が多い。	課長 井上泰子	・小・中・高校生については、富士山科学研究所まで自動車で行かなければならず、利用できる公共交通機関の数が少ないということもあり、保護

アドバイザー	質問内容	説明者職・氏名	回答内容
	<p>一般の方が富士山や環境に関する専門書を求めて来所するということが多いのか。</p>		<p>者と一緒に来所するということが多い状況である。また、貸出しについてはいつ自分が来られるか分からない中で、来所時に閲覧するといった利用の仕方が多い。大人については、自分の意志で来所できるので書籍を借りることができるが、自らなかなか来ることができない子どもについては、図書カードを作成して借りるというよりもその場での閲覧が中心となる。</p>
村上アドバイザー	<p>・「富士山学習支援図書セット」について、富士吉田管内の学校はすべて利用しているか。</p>	課長 井上泰子	<p>・(富士山科学研究所が)所在している富士吉田市内及びその隣の富士河口湖町内の学校において利用が多い状況にあるものの、富士北麓全域のすべての学校が利用しているわけではない。</p>
小澤アドバイザー	<p>・富士山世界遺産センターとの関わりについて、富士山世界遺産センターの南館については、かなり信仰を目的とした発信を行っているが、「富士山学習支援図書セット」の本やDVD等の中に信仰に関する資料は含まれているのか。</p>	課長 井上泰子	<p>・富士山の信仰に関する図書類はあるが、小学校・中学校が中心となるので、これまでに富士山の自然あるいは世界遺産としての信仰等に関し簡単に書いてあるものについて、当該セットの中に入れてある可能性もあるものの、どういったものが含まれているのか把握していないので確認する。</p>
小澤アドバイザー	<p>・「富士山学習支援図書セット」について、遠足や課外授業など(富士山科学研究所へ来所する際に)そういったところで発信できるようなシステムはあるのか。</p>	課長 井上泰子	<p>・「富士山学習支援図書セット」の予約や問い合わせ等については電話等では受けるが、貸出しについては実際に環境情報センターに来ていただき手続することになるので、学校の所在地が遠いとなかなかお越しいただけないということもある。</p>
小澤アドバイザー	<p>・そういう発信も必要かなと思う。やはり、富士山というのは注目の的なので県内だけでなく、県外、例えば関東近県などの学校への情報提供も大事</p>	課長 井上泰子	<p>・承知した。県外の学校にも富士山に関する学習プログラムや、「富士山学習支援図書セット」についてもそれぞれ御案内はしているので、使いやすいう、またよく知っていただけるよう色々と工夫していきたいと思う。</p>

アドバイザー	質問内容	説明者職・氏名	回答内容
小roadアドバイザー	<p>なものではないかなと考えるので、検討していただければと思う。</p> <p>・富士山サイエンスラボが出来たのはいつか。</p>	課長 井上泰子	<p>・2018年4月である。</p>
小roadアドバイザー	<p>・これは誰を対象としているのか、どのような人に来てもらいたいと思って企画しているのか。</p>	課長 井上泰子	<p>・対象となる方は、小・中学校等の遠足や学習のための来館者など、富士山を身近に感じ興味を持っていただけるように、分かりやすく説明をした展示内容になっている。</p>
小roadアドバイザー	<p>・小・中学校向けに来ていたくためのPRの仕組みというのは、どのような取組になっているのか。</p>	課長 井上泰子	<p>・月1回メールマガジンを配信し、新規購入図書及びイベント予定の紹介等のPRを学校に対して実施している。また、様々なイベント等のチラシや「富士山学習支援図書セット」についても各学校へ配布している。</p>
小roadアドバイザー	<p>・チラシの配布やメールマガジンの登録は、山梨県内すべての小・中学校において行われているのか。</p>	課長 井上泰子	<p>・メールマガジンは登録している学校に配信している。</p>
小roadアドバイザー	<p>・世界遺産センターの来館者が富士山科学研究所へそのまま来所するということはあるのか。</p>	課長 井上泰子	<p>・相互に御利用いただけるよう、御案内はしている。</p>
小roadアドバイザー	<p>・どんな案内をされているのか。</p>	課長 井上泰子	<p>・学習プログラムについてチラシやホームページ等で発信しているが、その中で「近くに富士山世界遺産センターがあるのでそこも御利用ください」と記載することにより御案内をしている。</p>

アドバイザー	質問内容	説明者職・氏名	回答内容
小roadアドバイザー	<ul style="list-style-type: none"> ・富士山科学研究所の来所後、富士山世界遺産センターへ来館予約している場合、富士山世界遺産センターまで御案内するといった対応はしているか。 	課長 井上泰子	<ul style="list-style-type: none"> ・現段階では、逆のパターンも含めそのような御案内までは行っていない。
小roadアドバイザー	<ul style="list-style-type: none"> ・蔵書資料のうち、山梨県立図書館にないものがあるのか。 	課長 井上泰子	<ul style="list-style-type: none"> ・山梨県立図書館の蔵書と比較はしていないが、非常に高価な図鑑等もあるのでそういったものについては、山梨県立図書館にないものも蔵書していると考えている。
小roadアドバイザー	<ul style="list-style-type: none"> ・環境情報センターまでわざわざ足を運んでも来館するという目的ができるように、例えば山梨県立図書館との魅力の違いを打ち出すというのも一つの方法かと思う。 ・それから、図書カード登録者数は、一般の人が多くて驚いたが、子どもは保護者の方と一緒に来て、保護者の名前で書籍等を借りているということもあるのか。 	課長 井上泰子	<ul style="list-style-type: none"> ・そのような事例も多いと聞いている。
小roadアドバイザー	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の写真では、小・中学生が結構写っているが、イベント等に参加した学生が本を読んでいるといった風景か。 	課長 井上泰子	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせや富士山学習といったイベントに来た子どもたちが、環境情報センターを活用し、書籍を閲覧しているということもよくある。
小roadアドバイザー	<ul style="list-style-type: none"> ・来館し、その場で借りる本も利用冊数に含まれているのか。 	課長 井上泰子	<ul style="list-style-type: none"> ・そのとおりである。

アドバイザー	質問内容	説明者職・氏名	回答内容
小roadアドバイザー	・図書カード登録は、古いものの抹消手続を特に 行っていないか。	課長 井上泰子	・行っていない。
小roadアドバイザー	・そうすると、毎年登録者数は増えていくこととなる が、1,500人近い登録者数がある中で、昨年このう ちで実際に本を借りた人の数は分かるか。	課長 井上泰子	・個人貸出しになるが、480人になる。
小roadアドバイザー	・児童書がかなりあるが、児童書の利用はどの程 度あるのか。	課長 井上泰子	・児童書の貸出しは平成30年度で775冊になる。
小roadアドバイザー	・「富士山学習支援図書セット」の利用校が地元 に偏っているが、「富士山学習支援図書セット」の 貸出しPRはどのように行っているのか。	課長 井上泰子	・メールマガジンのPRと、「富士山学習支援図書セット」に関するチラシを 毎年各学校へ配布させていただき、どのような貸出しができるのか、どうい った図書のセットか、申込方法についても掲載し御案内している。
小roadアドバイザー	・貸出しは直接窓口へ来ていただき行っているの か。	課長 井上泰子	・そのとおりである。
小roadアドバイザー	・「富士山学習支援図書セット」の内容は決まっ ているのか。	課長 井上泰子	・「富士山学習支援図書セット」の内容については、御案内はさせていただ くが、様々な御要望にそれぞれお応えする中で作成している。
小roadアドバイザー	・「富士山学習支援図書セット」の利用校はどのよ うに活用しているのか。	課長 井上泰子	・例えば、総合的な学習の時間や富士山を学習する時間など、授業の中 で活用している。

アドバイザー	質問内容	説明者職・氏名	回答内容
小roadバイザー	<ul style="list-style-type: none"> 先生がお読みになっているのか、生徒に書籍を渡して活用してもらっているのか。 	課長 井上泰子	<ul style="list-style-type: none"> 生徒に読んでいただいている。調べ学習になるが、学校の図書館にないものを借りていただき、それぞれ生徒が本を活用しながら、富士山について調べて発表するといったことを行っている。
小roadバイザー	<ul style="list-style-type: none"> 「富士山学習支援図書セット」のリピーターはあるのか。 	課長 井上泰子	<ul style="list-style-type: none"> リピートする学校もある。